

キャラクター名  
真鳥 紫蘭 (まとり しらん)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	大学生	カヴァー	大学生
	パロール			年齢		20
オプション	覚醒	死	衝動	妄想	初期侵食率	36 %
出自	経験		邂逅			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	12
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	12
精神	3	1	0			4	戦闘移動	17
社会	1	0	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:	2		情報: 学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
時使い	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
時の魔術師	3	5	イニシア		単体		120	
効果: Lv*3行動値を上げるか下げる								
月光の奏者	1	2d10	オート				120	
効果: 回避自動成功								
崩壊のスフィア	3	2d10	オート				120	
効果: Lv*2Dダメ								
紡ぎの魔眼	3	1	オート					
効果: Lv判定ダイス								
黒星招来	1	4d10	オート				120	
効果: ダメ0								
黒星粉碎	5	4d10	メジャー		範囲		120	
効果: Lv+5Dダメージ								
霸王幻魔眼	3	5	メジャー		単体		100	
効果: Lv*5 シナ1回								
スターダストレイン	3	6	メジャー		シーン			
効果: Lv*5-20 シナ1回								
マスビジョン	3	4	メジャー				100	
効果: Lv*5 シナ3回								
ファイナルフラッシュ	3	20	メジャー				120	
効果: Lv*5 シーン1								
光の手	1	2	メジャー					
効果: 知覚で判定								
水晶の目	3	1	メジャー					
効果: 知覚の判定+Lv								
虚空の陥穽	3	2	メジャー					
効果: 命中したら自身のエンゲージへ								

私は、幼い頃に目を怪我してしまった。  
 仲のいい親友と呼べる男の子の友達と、  
 キャッチボールをしているときに、  
 片目にボールが当たり失明してしまった。  
 親友は、泣きながら謝っていた。  
 『ごめんごめん…大丈夫か？早く大人の人読んで病院に行かないと…』泣きながら、  
 必死にどうにかしようとしている彼の姿に私の方もなんだか心が痛かった。  
 それから片目だけで生活していたのだが、  
 何かと不便が多かった。その時々、  
 親友は手を貸してくれた。  
 『俺のせいだから…俺がお前のこと一生面倒見てやる！』そんな幼稚園の時に親友の男の子が約束してくれた。  
 私は嬉しかった。その時の彼の顔は今でも忘れない。かっこよかったなあ…  
 でも、もう見ることはできなくなってしまった。片目だけで見ていて、負荷がかかり、  
 どんどん視力が落ちていき、  
 中学生になる頃には、両方とも目が見えなくなってしまっていた。  
 親友の彼は今でも、ずっと週に一回くらいで会いに来てくれる。  
 中学生…高校生…になっても彼は週に一回習慣のように会いに来ては、学校の話やたわいのない話をした。  
 私も目が見えなくても大丈夫な学校に入り今では大学生にまでなった。  
 『また、会いに来てくれたんだ。いいんだよ。幼稚園の頃の事気にしてずっと来なくても。私はもう気にしてないから。』  
 高校生になってから会うたびに私は口癖のようにこれと言ってた。  
 でも、彼は、『俺は約束を破るのが嫌いだから。いいんだよ。約束したんだから。  
 気にすんな。』と言ってくれる。  
 ああ…カッコいいなあ。ずるいなあ…私も彼の顔を見て、かわい服とか着て一緒に出かけたり昔みたいに一緒に遊びたいなあ…って会うたびに思っちゃうじゃ

